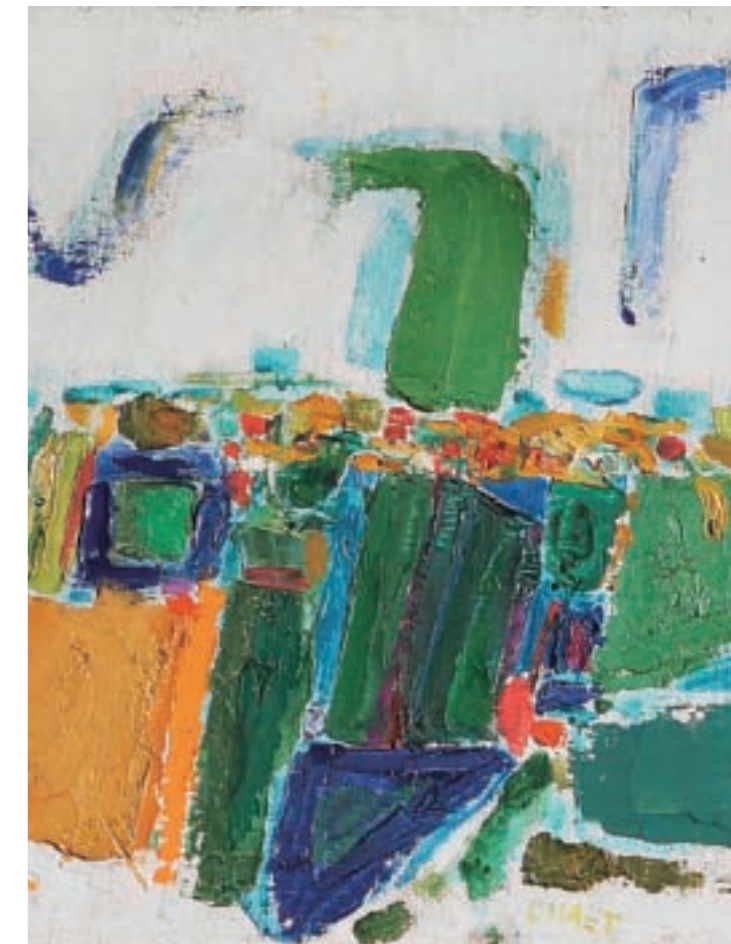


NEWS

名古屋ボストン美術館ニュース 2010 春 No.41



東洲斎写楽《市川男女蔵の奴一平》
William Sturgis Bigelow Collection 11.14672 ★

次回展覧会紹介

ボストン美術館 浮世絵名品展 第2弾

錦絵の黄金時代 —清長、歌麿、写楽

2010年10月9日(土) - 2011年1月30日(日)

ボストン美術館所蔵の浮世絵名品展第2弾となる今回は、鳥居清長、喜多川歌麿、東洲斎写楽を中心とした、錦絵の黄金時代を紹介いたします。

スラリとした美人画を描いた清長の「雛形若菜の初模様」シリーズは、当時のままの鮮やかな色を残した大変保存状態の良い作品を紹介いたします。歌麿は現存数の少ない初期の作品や役者絵、歌麿芸術の絶頂期とされる大首絵を多数出品します。また写楽作品の変遷をたどれる21点を一堂に紹介するなど見どころが満載です。

ミュージアムショップ

ミュージアムショップでは、アメリカのボストン美術館より輸入したオリジナルグッズを販売いたしております。

春のおすすめは、絵画よりモチーフを引用した個性的なデザインのスカーフやネクタイです。デザインの良さだけではなく、シルク100%の上質な素材を使用しており、大切な方へのプレゼントにも最適です。

「ザ・風景」展では、ホックニーのオリジナルグッズの他、アクセサリーやお子様向けの玩具、アメリカボストン美術館のロゴ(MFA)入りグッズなどの様々な新商品を輸入し、ご用意いたしております。

美術館でボストン美術館の所蔵する20世紀から現代の画家たちの作品を鑑賞した後は、ぜひミュージアムショップにもお立ち寄りください。
※輸入商品には数に限りがございます。売り切れの際はご容赦ください。



- ①スカーフ.....8,400円(税込)
- ②スカーフ.....9,450円(税込)
- ③、④ネクタイ.....6,300円(税込)

イベントのご報告

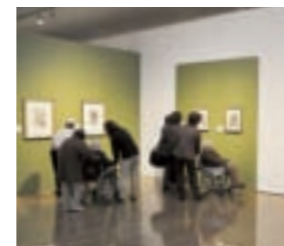
「永遠に花咲く庭」展 関連イベント

●三菱商事アートシップ・デイ開催 3月1日(月)開催

三菱商事(株)中部支社の社会貢献事業「三菱商事アートシップ」制度の一環として、貸切特別鑑賞会「アートシップ・デイ」が、休館日を利用して行われました。

障がいをもつ方々に、芸術に親しみ豊かな時間を持っていただきたいという思いから発足した本事業の特別鑑賞会は、今回で2回目となりました。

ご参加された方々からは、ゆっくりと作品鑑賞ができた、大変好評でした。



休館日を利用して行われたアートシップ・デイの様子

●「フラワードーム2010」に当館ブースを出展
3月12日(金)~17日(水)

「フラワードーム2010」が3月12日~17日まで開催され、当館もブースを出展しました。色とりどりの蘭など一足早く花満開の「フラワードーム」。花の研究者や花好きの方々で溢れる会場で「永遠に花咲く庭」展のポスターを掲示し、来場者に展覧会をお知らせしました。



フラワードームに出展したブースの様子

アンケートの実施や来場者プレゼントなどで当館を知っていただく大変良い機会になりました。

ボストン美術館の紹介

—アメリカ美術の大規模な展示室がオープン—

11月にオープンする米国ボストン美術館の新館の最大の特徴は、アメリカ美術を展示するアメリカン・ウィング(アメリカ館)です。

50以上の展示室が新設され、4階の各階では、ニューイングランド地方の植民地時代の美術、アメリカを代表する画家サージェントやホーマーなどの作品、ステイーグリッツ、ウェストン、スタイクンなどの写真作品やオキーフ、シーラー、ダウなど20世紀のアメリカモダニズム美術、そしてモーリス・ルイス、ジャクソン・ポロックなどの現代美術に出会うことができます。

絵画、彫刻のみならず、家具、銀製品、織物など様々なアメリカ美術を展示するダイナミックな新館が誕生します。

ボストン美術館のホームページでは、新館の展示風景を動画で見ることができます。http://www.mfa.org/



アメリカン・ウィングに併設されるコートヤード(中庭)のイメージ

高円宮妃久子さま、ご来館 3月12日(金)

フラワードームに合わせて名古屋を訪ねられた高円宮妃久子さまが、当館の「永遠に花咲く庭」展をご鑑賞されました。馬場館長や学芸員の作品解説に熱心に耳を傾けながら、植物画をお楽しみになりました。



学芸員と一緒に展示をご鑑賞された高円宮妃殿下

ご利用案内

開館時間

火~金曜日	土・日・祝・休日	月曜日
10:00~19:00	10:00~17:00	休館

*最終入館は閉館の30分前まで
*月曜日が休館の場合はその翌日が休館(5/6[木]、7/20[火]は休館)
*4/29、5/3、5/4、5/5、7/19、は午後5時まで開館

5階「時の遊園地」展は6/28~7/2の期間展示替えのため休室します。

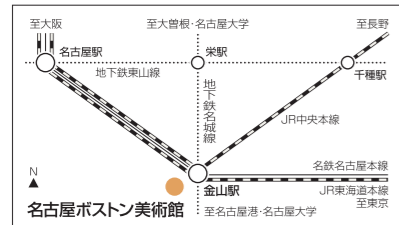
入館料金

ボストンギャラリー、オープンギャラリー共通		
一般	シルバー・学生	中学生以下
1,200円(1,000円)	900円(700円)	無料

()内は、前売・団体、平日午後5時以降の割引入館料金
◎展覧会によって変更する場合があります。
◎シルバー料金は65歳以上の方、団体料金は20名様以上に適用します。
◎シルバー・学生など割引を受けられる方は証明書などをご提示ください。
◎平日午後5時以降の入館料金は、当館チケット売場にてご購入の場合に限ります。
◎身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳(知的障害者)、被爆者健康手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示の方はシルバー・学生料金でご入館いただけます。なお、介護者は無料。
◎他の割引との併用はできません。

交通案内

JR東海道・中央本線、地下鉄名城線、名鉄名古屋本線「金山」駅下車、南口前駐車場：当館ビル地下に公共駐車場あり(有料:230円/30分)



名古屋ボストン美術館ニュース 第41号 企画・編集・発行/財団法人 名古屋国際芸術文化交流財団
All photos marked with ★: Courtesy, Museum of Fine Arts, Boston, Photographs ©2010 Museum of Fine Arts, Boston. All rights reserved. Photographs may not be reproduced or electronically modified in any medium, including but not limited to, television, without specific written permission from the Department of Rights and Licensing, Museum of Fine Arts, 465 Huntington Avenue, Boston, MA 02115, Fax: (617) 369-4340. [禁・無断転載] 発行日/2010年4月20日 印刷 再生紙(古紙配合率100%)を使用しています。

表の作品: パナード・シェイ 《モナドノック山の眺め》(部分) 1954年 油彩、カンヴァス 30.5×119.4cm
Gift of the Stephen and Sybil Stone Foundation 1971.697 Reproduced with permission ★

2010年4月24日(土) - 9月12日(日)

2つの現代美術展が目指すもの

館長 馬場駿吉

「ザ・風景—変貌する現代の眼」展は米国ボストン美術館の幅広いコレクションの中から、現代のすぐれた風景画を選んでお見せするものです。

現代文明社会の急速な発展とともに、風景を構成する自然の姿も変化し、それに注ぐ美術家たちの眼差しのあり方や表現方法も変貌をつづけてきました。従って現代美術の中には、旧来からの伝統的な風景画が単純にただ継承されてきたわけではありません。私たちがめまぐるしく変わる現代の環境にどう向き合い、またどんな自然の姿に心を惹かせているかは、現代の画家たちにとっても大きな関心事であり、その上にそれぞれの作家独自の感性や心の動きが重ね合わされて現代感覚溢れる風景画が生み出されてきたのです。

ボストン美術館は、そのような動きを見逃すことなく、多くの現代風景画の収集に努めてきました。今回はそのうちの作品31点により、この半世紀ほどの風



図1) アレックス・カッツ《稱》1990年 油彩、カンヴァス 101.6×330.2cm Gift of Sam and May Gruber in honor of Trevor Fairbrother 1996.92
© Alex Katz / VAGA, New York & SPDA, Tokyo, 2010 ★



「ザ・風景—変貌する現代の眼」では、アメリカの画家を中心とした30人の作家が1954年から2008年に制作した31作品を通して、いかに私たちを取り囲む世界を捉え、表現してきたかを探ります。



同時開催展覧会

—新しいアートの世界がはじまります—

前期：2010年4月24日(土) - 6月27日(日)

後期：2010年7月3日(土) - 9月12日(日)

※6月28日～7月2日は展示替えのため休室いたします。